



2024～2025年度 山形東ロータリークラブ会報

第1634回例会 2024年10月11日(金)

点鐘／12:30 S.A.A.／工藤 裕史

ロータリーソング/国歌、四つのテスト 会場/ホテルメトロポリタン山形

Rotary
第2800地区



RIテーマ RI会長：ステファニー A アーチック
ロータリーのマジック

地区目標 ガバナー：芳賀 康雄
ロータリーにもっと誇りをそじて学び DEI の心を持って行動実践しよう

クラブテーマ 会長：深瀬 俊路 幹事：菅生 勝則
「シン・ロータリークラブ ピア・ロータリアン ハブ・ロータリー」

会長挨拶

こんにちは。季節はまさに秋本番となりました。10月8日が「寒露」でしたから、あたりまえなのかもしれませんが、季節の変わり目と寒暖差の急変に身心が付いて行かない中で、秋らしくなってきました。

食欲、読書、スポーツといったいろんなジャンルに没頭するにふさわしい時節をみなさんも有効に過ごしていただきたいと思います。

私は今週月曜から東京で研修会があり、どんな服装で上京しようか思案していました。東京に住む大学生の息子に質問したところ「もう長袖だろ」ということでした。

ところが、生憎の雨降りになり、凍えるような寒さにスーツだけでは寒さに対応できず、風邪がぶり返しそうになり、昨夜帰ってきました。多少鼻声ですがご勘弁願います。

東京での研修会は、全国篤志面接委員研修大会です。法務省を会場に、行刑施設と少年施設で篤志面接委員活動に従事する委員による研究発表と意見交換会が行われました。

テーマは「時代に応じた篤志面接委員活動の意義と役割の再発見—これからの社会とのつながりを求めて—」がテーマでした。

私も発表者でしたので、当クラブが社会奉仕活動の一環として「山形刑務所教育ライブラリ」への図書寄贈と被収容者の地域社会への受容にロータリアンが関与している活動報告を発表の中に盛り込んでみました。

この報告に対する参加者からの反響は大きく、当クラブが発信する図書寄贈活動が全国に周知され、それぞれの地域で、やがて開花する種まきになったように感じました。

本日は、2800地区米山奨学・米山学友委員長の鶴岡 RC 西川さんと奨学生の東北芸工大3年生カンさんに卓話をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

後程、幹事から具体的な報告がありますが、今月・来月と移動を伴う例会や地区大会が開催されます。

お互いが健康に留意することに努めつつ、積極的にこれら行事に出席してくださることをお願いして、本日の会長挨拶といたします。

幹事報告

1. 本年度の社会福祉事業「山形市水源涵養林への苗木寄贈・植樹」のスケジュールが決定しました。10月21日(月)深瀬会長、荻野副会長、菅生幹事でいきます。

2. 18日はガバナー公式訪問例会。25日はそれぞれの最上川ものがたり PartⅡの予定となっております。大事な行事ですので多くの参加をお待ちしています。

米山月間卓話

地区米山奨学 米山学友委員長 西川富美子氏(鶴岡RC)
ロータリー米山記念奨学事業

- 事業の使命について
- なぜ外国人留学生を支援するのか?
- ロータリー米山奨学金について

米山奨学生 カンムルソ(世話クラブ: 山形南クラブ)

- 自己紹介
- ・「聴く」デザイナーになりたい
- 米山奨学生になって
- ・他の留学生とのコミュニケーションできる機会
- ・自分が留学している理由について深く考える機会
- 将来に向かって
- ・日本の事例を参考にし、韓国の人口問題を解決したい
- ・日本でデザインの勉強をしたい
- ・日本と韓国の文化を繋ぐデザイナーになりたい



西川富美子氏、カンムルソ氏、深瀬会長

ニコニコBOX

荻野 武好: 西川委員長さん鶴岡からおいでいただきありがとうございます。姜さん、学業頑張ってください。

白田 真人: 西川さん、姜さん、卓話ありがとうございます。先の山形市7RC ゴルフコンペ。

菅生 勝則: ゲスト卓話者2名にニコニコします。

武田 正男: 先日、長野県の百名山の1峰、蓼科山(2600m)に登ってきました。

深瀬 俊路: 西川さん、姜さんの来会を歓迎して。

吉田 安伸: 米山奨学・米山学友委員長の西川さんを歓迎して。妻の誕生日が13日なのでニコニコします。

吉田 義尚: 誕生日32年10月1日の該当月間を祝してニコニコします。
西川富美子: 米山奨学についてお話する機会を頂きありがとうございます(鶴岡RC) ございました。引き続き寄付のご協力お願いします。

出席情報

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	28名	—	16名	—